

# 移植関連患者団体の臓器移植 普及啓発活動と問題点

## 第3回臓器移植に係わる普及啓発に関する作業班

特定非営利活動法人日本移植者協議会  
理事長 大久保 通芳

2006/08/08

## NPO日本移植者協議会

- 発足：1991年10月（当時：日本腎移植者協議会）
- 正会員：移植者、移植希望者及びその家族
- 賛助会員：医療関係者など
- 会員数：1600人
- 年会費：正会員 一口 千円  
賛助会員 個人4千円 団体1万円
- 目的：臓器移植の推進と移植者の社会的地位向上

## 我が国における移植医療の課題

- ・ 現行法の改正（全面改正）  
（健康保険カードや運転免許に意思表示欄を設ける）
- ・ 意思表示確認のシステム化  
（本年度よりインターネットによる登録を開始）
- ・ 多くの国民の理解を得て臓器提供を増やす運動  
（広報は戦略に基づき且つ継続的に行う必要がある）
- ・ 提供病院への啓発と環境整備、施設指定の緩和
- ・ 全ての移植医療への保険適応  
（本年4月より生体の肺、すい臓移植を除き実施）
- ・ 移植適用者の術前術後のフォロー（成績向上）
- ・ 臓器提供者家族へのフォロー

## 移植関連患者団体の連携

- ・ 1994年臓器移植に関わる患者6団体が協力し国会議員との懇談会開催「臓器移植の必要性と法案の早期成立」を要望
- ・ 以後、臓器移植関連患者6団体、臓器移植推進連絡会として2002年末まで活動
- ・ 2003年4月に改組し臓器移植患者団体連絡会となり臓器移植法の改正と臓器移植の啓発活動を協力し実施

## 移植関連患者団体の活動

- ・ マスコミを通じ一般の意識を喚起する啓発活動  
移植推進のためのパレードやシンポジウムの活動
- ・ 国会請願署名（4回、各50万人分の署名を集める  
総計2百万人）
- ・ 国会議員へのロビー活動  
2004年9月より国会議員への直接面談による陳情を行い、既に250人以上と面談し法改正への理解を得る
- ・ 厚生労働省への要望と折衝

## NPO日本移植者協議会の活動

### 普及啓発活動

#### 全国移植者スポーツ大会の開催

1991年以来毎年都道府県を巡回し開催

各地区でマスコミを通じ広く広報し、大きな普及啓発の効果がある。

\* 2001年の第13回世界移植者スポーツ大会の開催は  
広告代理店の換算で約30億円の広告出稿に匹敵すると試算される。